

シラバス: 学びの技術と学習マインドセット

1. コース概要

コース名: 学びの技術と学習マインドセット

科目コード: LTS501

担当教員: ———

- メール: example@hs-univ.edu.jp
- オフィスアワー: 水曜日 10:00-12:00 (事前予約制)

コースの目的: 本コースは、学生が効果的な学習技術と前向きな学習マインドセットを身につけ、大学での学びを最大限に活かすことを目的としています。時間管理、目標設定、ノートテイキング、批判的思考、自己効力感の向上などのテーマを学びます。

2. 学習目標

学習成果:

- 効果的な学習技術を理解し、実践する。
 - 前向きな学習マインドセットを養う。
 - 時間管理と目標設定の技法を習得する。
 - 批判的思考と問題解決のスキルを向上させる。
 - 自己効力感を高め、学習のモチベーションを維持する。
-

3. コース構成

モジュールと単元:

- モジュール1: 効果的な学習技術
 - 1.1 学習スタイルと学習技術の基本
 - 1.2 ノートテイキングと情報整理の方法
- モジュール2: 学習マインドセットの形成
 - 2.1 成長マインドセットと固定マインドセット
 - 2.2 モチベーションの維持と自己効力感の向上
- モジュール3: 時間管理と目標設定
 - 3.1 時間管理の基本原則
 - 3.2 SMART目標設定の方法
- モジュール4: 批判的思考と問題解決
 - 4.1 批判的思考の技法

- 4.2 創造的な問題解決のアプローチ
- モジュール5: 応用と評価
 - 5.1 学習技術とマインドセットの実践
 - 5.2 学習成果の評価とフィードバック

学習リソース:

- 教科書:『学びの技術と学習マインドセット』(著者: ———)
 - 参考書:『効果的な学習法と自己効力感』(著者: ———)
 - オンラインリソース: 学習技術に関するオンラインコース、関連する学術論文
-

4. 授業計画と進行

スケジュール:

- 第1週: コースの導入と学習技術の基本
- 第2週: ノートテイキングと情報整理の方法
- 第3週: 成長マインドセットと固定マインドセット
- 第4週: モチベーションの維持と自己効力感の向上
- 第5週: 時間管理の基本原則
- 第6週: SMART目標設定の方法
- 第7週: 批判的思考の技法
- 第8週: 創造的な問題解決のアプローチ
- 第9週: 学習技術とマインドセットの実践
- 第10週: 学習成果の評価とフィードバック
- 第11週: プロジェクト発表とフィードバック

授業内容:

- 各週のテーマ:
 - イン트로ダクションと講義
 - グループディスカッション
 - 関連ビデオクリップの視聴
 - 実践的な演習と課題
-

5. 評価方法

評価基準:

- 試験: 30%(中間試験と期末試験)
- プロジェクト: 40%(グループプロジェクトと個人プロジェクト)
- レポート: 20%(指定されたテーマについてのレポート)
- ディスカッション参加: 10%(グループディスカッションとクラス参加)

具体的な基準:

- 試験: 知識の理解度と応用力
 - プロジェクト: 創造性、実践的な解決策の提案、チームワーク
 - レポート: 論理的な構成、分析の深さ、文献の活用
 - ディスカッション参加: 積極的な参加態度と貢献度
-

6. サポートとフィードバック

学生サポート:

- メンター制度: メンターによる個別指導とサポート
- オフィスアワー: 教員との個別相談(事前予約制)

技術サポート:

- オンラインツールガイド: オンライン学習プラットフォームの利用方法
 - 技術的なトラブルシューティング: 学習管理システム(LMS)のサポート
-

7. 利用上の注意事項

前提条件:

- 必要な前提知識: 基礎的な学習理論の知識
- 推奨される前提科目: 学習心理学、教育学

準備事項:

- チェックリスト: 教材の購入、事前の学習、技術的な準備(アカウント作成、ソフトウェアのインストールなど)

学習の進め方:

- 時間管理のヒント: 週ごとの学習計画とタイムマネジメントのアドバイス
-

8. キャリア支援とコミュニティ

就職サポート:

- キャリアカウンセリング: 個別相談と履歴書作成支援
- ネットワーキングイベント: 業界専門家との交流イベント
- インターンシップ機会: 教育関連企業や研修機関でのインターンシップ紹介

アルムナイネットワーク:

- 卒業生ネットワーク: 活動紹介とメンタリングプログラム

- 定期的なイベント: 卒業生向けのセミナーやワークショップ